

総務常任委員会報告書

会議日時	平成 23年 6月17日 () 9 時00分 ~15時 05分			
会議場所	●議員控室 ○委員会室 ○大正総合支所 ●現 地			
出席者数	委員 7名のうち出席者 7 名			
出席委員	委員長	橋 本 保	委員	岩 井 優之介
	副委員長	下 元 昇	委員	山 岡 義 正
	委員	林 健 三	委員	宮 地 章 一
	委員	下元 真 之		
欠席委員				
事務局		田辺 卓		
説明者	企画	左脇課長	消防職員	武内
	総務	樋口課長	区長	北村
傍聴者				
付議事件	1. 安全性の未確立な原発依存からエネルギー政策の抜本的見直しを求める意見書採択陳情書			
	2. ヘリポート設置の陳情書			
	3. 羽立川地区防火水槽設置に関する陳情（継続）			
審査・調査	午前中、ヘリポート設置の陳情をうけ、地元区長他・関係者からの説明を現地で受ける。午後は、上記3件の陳情を各関係の課長他、担当職員から説明を受ける。			
	その後、課長他が退席し協議した結果、2件についてはいずれも全員一致で採択とし、1件については不採択とした。			
反対意見	なし			
報告日	平成 23 年 6月17日 (金)	委員長署名	橋 本 保	

総務常任委員会

【委員会審査経過報告書】

(陳情 23-3)

(1). 件名 羽立川地区防火水槽設置に関する陳情 (継続)

(2). 現地調査 平成年月日 なし

(3). 現地協議 なし

(4). 委員の意見

○平成23年3月10日の調査で明らかなように、渇水期であったが、小川には水があり上・中・下で土嚢を積み、堰を作れば対応できるのではないかと判断できる。

○今回陳情の防火水槽では、小川に沿った細長い集落への対応としては費用対効果が望めない。

○執行部意見としては、土嚢の確保、取水場所の標識については、一定の対応ができるという判断をいただいた。

以上のような議論をした上で、地元と協議し了解を頂いたので、今回の陳情については不採択とした。

(5). 審査結果

不採択 (全員一致)

(6). 反対意見 なし

総務常任委員会総務常任委員会

【委員会審査経過報告書】

(陳情 23-13)

(1). 件名 安全性の未確立な原発依存からエネルギー政策の抜本的見直しを
求める意見書採択陳情書

(2). 現地調査 平成年月日 なし

(3). 現地協議 なし

(4). 委員の意見

○原発の怖さも理解できるが、今まで、原発による電力供給を行ってきた
にもかかわらず、原発はダメだという発想は理解しがたい。

○今だからこそ、原発の恐ろしさを理解し、より安全なエネルギー政策
への転換を求めているべきではないか。

○もう少し原発について勉強すべきではないか。

以上のような議論があったが、最終的には全会一致で採択とした。

(5). 審査結果

採択 (全員一致)

(6). 反対意見 なし

【委員会審査経過報告書】

(陳情 23-17)

(1). 件名 ヘリポート設置の陳情書

(2). 現地調査 平成23年6月17日

(3). 現地協議 地元区長その他関係者からの説明・協議

(4). 委員の意見

○大雪やガケ崩れになれば、この地域は陸の孤島になる。当然

ヘリポート設置は必要だ。

○周りの木立の伐採が必要になると思うが、地元の協議は出来ているか。

○ヘリポート設置場所への進入路が狭隘だが、併用して考察すべきではないか。

以上のような内容の議論をし、ヘリが安全に離着陸できるかなど、消防職員に確認すると共に、執行部の見解も聞きながら全員一致で採択とした。

(5). 審査結果

採択 (全員一致)

(6). 反対意見 なし